

## 事業者と消費者の相互理解と、信頼の再構築 ～大学生、子育て層、高齢者とのコミュニケーションの実践～

◆日時：9月17日（火）13：30～16：30（受付13：00～）

Ⅰ部：基調報告と事例報告（13:35～14:30）

◎ 基調報告：池田 康平 消費者志向研究所代表

「双方向コミュニケーションがなぜ必要か！そして課題は」

◎ 「12年度双方向コミュニケーション研究会実践」の紹介 事務局より

◎ 実践報告：双方向コミュニケーション研究会参加者・実践参加者より

実践報告 池 邦彦さん(キューピー(株)大阪支店お客様相談室課長)

実践報告 池原 房子さん(おおさかパルコープ子育てサポートステーション)

Ⅱ部：パネルディスカッション（14:50～16:30）

◎ テーマ：「事業者・消費者のコミュニケーションの実践から」

◎ パネリスト：

村井 正素 さん(住友生命保険相互会社お客さま満足推進部上席部長代理)

古澤 達也さん(大阪大学工学部3年 大学生協大阪・兵庫・和歌山ブロック学生事務局)

池田 康平 さん(消費者志向研究所代表)

あざみ祥子 KC's 理事

◎ コーディネーター：片山 登志子KC's副理事長（弁護士）

◆定員：100名（定員になり次第〆切） ◆参加費：無料

◆申込み方法：9月13日（金）までに、別紙にてお送りください

◆会場：新大阪コロナホテル別館1階100AB 大阪市東淀川区西淡路1丁目3番21号  
（JR線新大阪駅東口北側 西淡路1丁目方面の階段を降り歩いて200m）

会場アクセス⇒ <http://www.osakacoronahotel.co.jp/access.html>

◆申し込み・お問い合わせ 消費者支援機構関西

〒540-0033 大阪市中央区石町1-1-1 天満橋千代田ビル2号館

Tel 06-6920-2911 ・ Fax 06-6945-0730

Email [info@kc-s.or.jp](mailto:info@kc-s.or.jp) ・ HP <http://www.kc-s.or.jp/>

実践の様子



後援：消費者庁

今年で3年目の研究会。大学生、子育て層、高齢者の集まる場に出かけ、消費者と事業者が膝を付き合わせてコミュニケーションをとりました。やってみて初めて発見できたことが多々ありました。事業者と消費者の間に何故コミュニケーションギャップが存在するのか、パートナーシップを実現するために何が必要なのか、やってみたら何がどう変わって何が得られるのか、共に考えましょう！

# 双方向コミュニケーションシンポジウム参加申込書

- 申込方法      下記の事項を必ず記入し、KC's事務局まで
- 締め切り      9月13日(金)
- 参加費          無料
- 懇親会          セミナー終了後、場所を変えて懇親会を予定しております（費用は3500円程度となります）。参加・不参加を下記申し込み欄にチェックしてください。一人でも多くの方のご参加をお待ちしております。

<b>社名・団体名</b>			
<b>参加者</b>	氏名	部署・役職	懇親会 参加・不参加
	氏名	部署・役職	懇親会 参加・不参加
	氏名	部署・役職	懇親会 参加・不参加
<b>申込担当者</b>	氏名	部署	
<b>TEL・FAX</b>	TEL	FAX	
<b>メールアドレス</b>	*アドレスをKC'sからのメルマガなどの情報提供に今後、活用することについて： 諾 ・ 否		
<b>今回の事業者セミナーへのご意見・ご要望があれば、ご記入下さい</b>			

※ご提供いただきました情報は、今回のセミナーのご連絡にのみ使用いたします。 (\*メールアドレスのみ上記参照)

※申込先：消費者支援機構関西 事務局

〒540-0033 大阪市中央区石町 1-1-1 天満橋千代田ビル 2 号館

Tel 06-6920-2911

**Fax 06-6945-0730**

Email info@kc-s.or.jp

HP <http://www.kc-s.or.jp/>